

現場撮影編【通常撮影モード THETA編】

Log Walk設定・基本操作マニュアル



サービス利用の流れ

STEP 01



利用規約の同意

サービス開始にあたり、利用規約及びプライバシーポリシーの同意が必要となります。

STEP 02



ログイン初期設定

責任者の方向けにlog buildから初回ログイン設定についてご案内させていただきます。

STEP 03



社員・職人登録

ログインするには事前に社員もしくは職人登録が必要になります。登録メールアドレスに招待メールが届きます。

STEP 04



現場登録

撮影実施前に現場登録、撮影ポイント設定、関係者の紐付けが必要です。

STEP 05



アプリ撮影

携帯端末に専用アプリダウンロード後に、360度カメラを使って撮影実施ができます。

STEP 06



データ閲覧・活用

アプリの撮影完了通知後にいつでもすぐに閲覧できます。現場指示タスクだったり、施主様へのURL共有などのデータ活用で効果を発揮します。

ここを解説！

A close-up photograph of a hand-drawn flowchart on a white sheet of paper. The flowchart consists of three circles connected by lines. At the bottom is a circle labeled 'STEP 1'. A line goes up from 'STEP 1' to a circle labeled 'STEP 2'. From 'STEP 2', a line goes up and to the right to a circle labeled 'GOAL'. The word 'GOAL' is written in red. In the top left corner of the image, a portion of a printed document with a colorful pie chart and some text is visible.

撮影の基本

全体の流れをイメージしよう！

アプリ撮影の流れ

Step 01 アプリのログイン



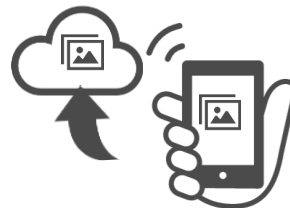
- アプリのダウンロードをお願いいたします。
- ログインするためには、**事前に社員登録および職人（外部メンバー）登録**が必要となります。
- 初回ログイン時にiOSおよびAndroidに応じた**各種許可設定**を行ってください。

Step 02 現場撮影スタート



- 撮影現場を選択し、撮影スタートします。
- 任意の**360度カメラと接続**を行ってください。
- 撮影時にスマホとカメラの向きを合わせて撮影実施が必要となります。
- 必要箇所を**連続で撮影実施**してください。

Step 03 撮影データの送信



- 撮影データを携帯端末の**データ通信**を使ってクラウドに**アップ**します。
- データ送信が完了すると、**アプリから撮影完了通知**が届きます。

👉 ちょこっとPoint ✨

カメラ高さは、目線の高さで撮影を行っていただくと現場が見やすくなります。
高さの目安として1,500mm～1,700mmがおすすめです！

一定の高さで撮影をお願いします！

撮影スタイル



手持ち撮影



自撮り棒撮影



三脚撮影

手ブレ
あり

手ブレ
なし

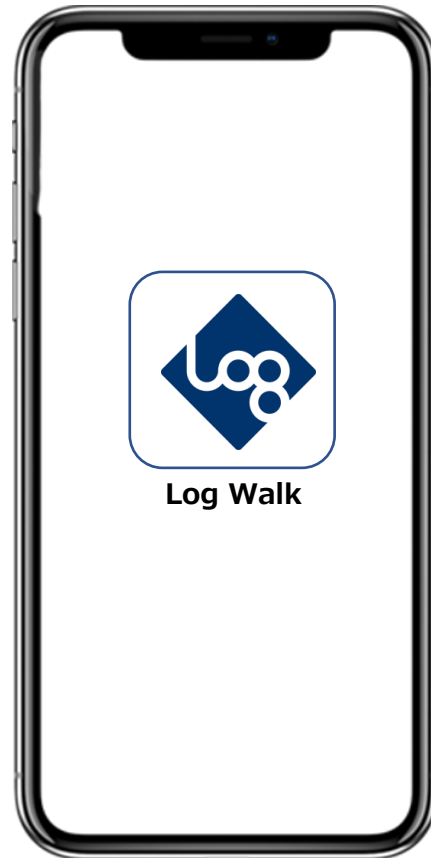
初期設定

アプリダウンロード／ログインしよう！

iOSおよびAndroidに対応しております！

アプリ検索「Log Walk」からダウンロードも可能です。
推奨環境は**iOS16以上～、Android10以上～**となります。

アプリダウンロード





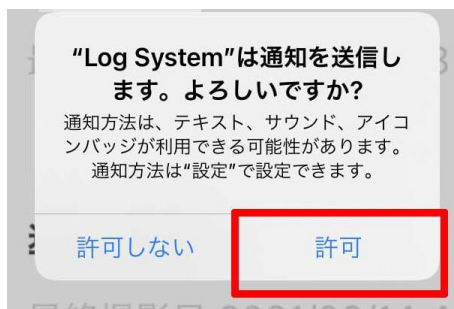
初回ログイン時に全て許可設定を行ってください！



許可設定がない場合は、360度カメラとうまく接続できない状態になります。
ログイン後に後から許可を設定することも可能です。

各種許可設定

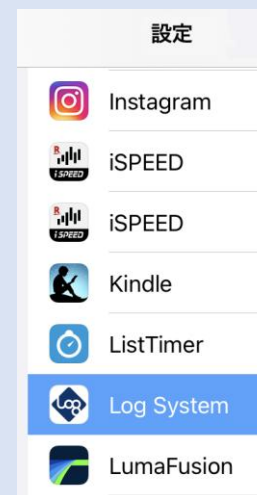
iOS(iPhone)版



後から設定する方法

「OS設定」
→「Log Walk」を選択。

- ✓ 位置情報
- ✓ Bluetooth
- ✓ ローカルネットワーク





初回ログイン時に全て許可設定を行ってください！



許可設定がない場合は、360度カメラとうまく接続できない状態になります。
ログイン後に後から許可を設定することも可能です。

各種許可設定

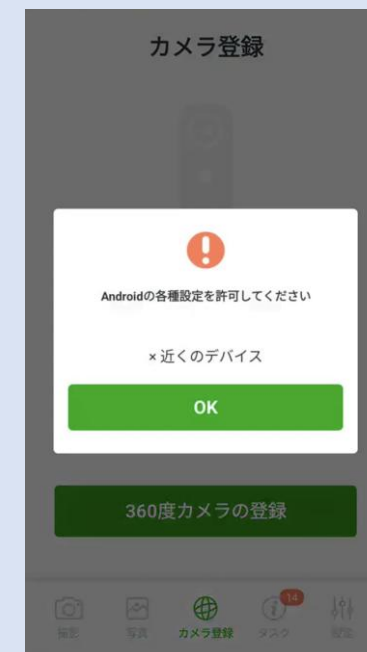
Android版



※Android機種によって、設定の表示画面デザインは異なります。

Android12以上～

【許可されていない場合】
カメラ登録時に、エラー表示が出ます！



登録されたメールアドレスとパスワードでログインします！

ログインするためには**事前に社員登録および職人登録**にて、
メールアドレスとパスワードの登録が必要になります。

アプリのログイン



Log Walk

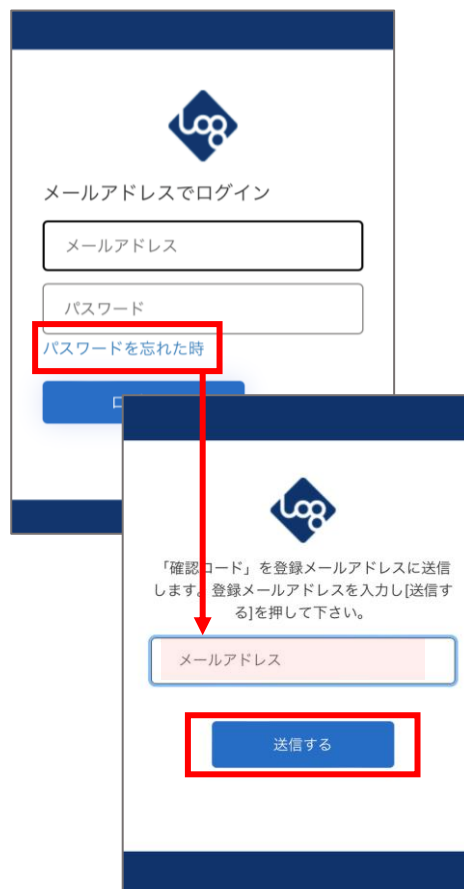


パスワードを忘れた場合は、リセットを行ってください！

登録されたメールアドレス宛に確認コードが届きますので、ご確認をお願いいたします。
迷惑メールに入っている場合もあるのでご注意ください。

パスワードリセット

①メールアドレスを入力



メールアドレスでログイン

メールアドレス

パスワード

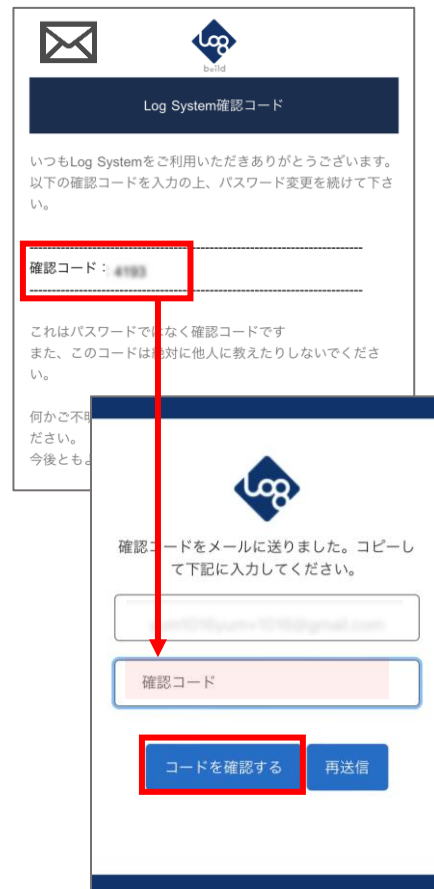
パスワードを忘れた時

「確認コード」を登録メールアドレスに送信します。登録メールアドレスを入力し[送信する]を押して下さい。

メールアドレス

送信する

②確認コードを入力



Log System 確認コード

いつもLog Systemをご利用いただきありがとうございます。
以下の確認コードを入力の上、パスワード変更を続けて下さい。

確認コード：4193

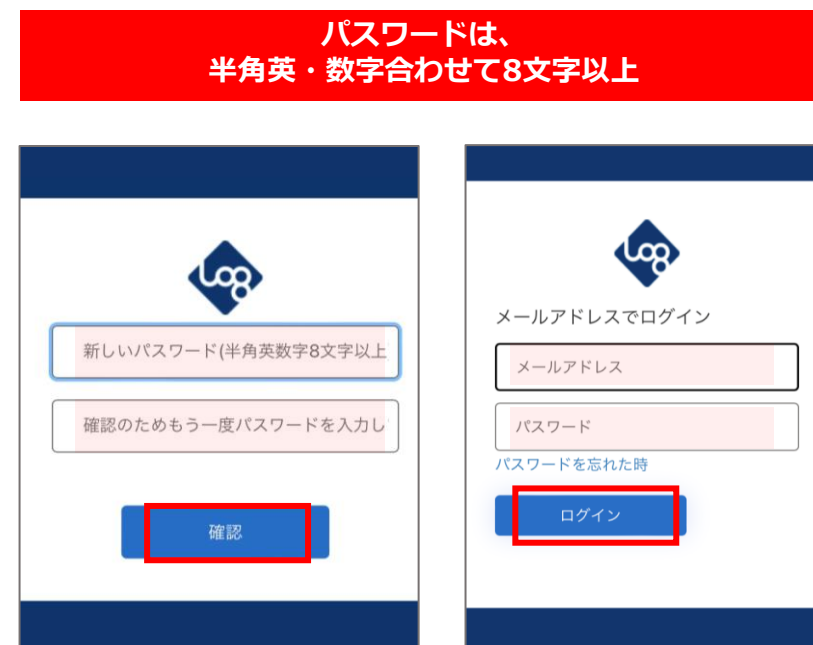
これはパスワードではなく確認コードです
また、このコードは絶対に他人に教えたりしないでください。
何かご不明な点がございましたら、お問い合わせください。
今後ともよろしくお願いいたします。

確認コードをメールに送りました。コピーして下記に入力してください。

確認コード

コードを確認する 再送信

③新しいパスワード登録



パスワードは、
半角英・数字合わせて8文字以上

新しいパスワード(半角英数字8文字以上)

確認のためもう一度パスワードを入力し

確認

④再ログインをする



メールアドレスでログイン

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた時

ログイン

アプリ起動後は、登録された現場一覧が表示されます！

画面下部に各種メニューが表示され、画面右上のヘルプページからマニュアルやサポートへのお問い合わせが参照できます。

アプリ操作画面



 撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・施工現場一覧 ・現場撮影 ・現場閲覧 	 撮影開始する  現場を見る
 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影写真データ一覧 (クラウド転送前) 	  2023/02/04 14:02撮影 導入研修用 048 全数確認済 済   2023/02/04 14:02撮影 導入研修用 048 全数確認済 済  送る
 タスク	<ul style="list-style-type: none"> ・タスク一覧 (現場指示一覧) 	タスク <input type="text" value="現場名で検索"/> <input type="button" value="未完了"/> <input type="button" value="完了"/> <input type="button" value="全て"/>
 設定	<ul style="list-style-type: none"> ・アカウント情報 ・アプリVer ・撮影モード 	 アカウント情報 >  アプリ情報 >  撮影設定 >  ログアウト >
 ヘルプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルプページ ・新着情報 ・お問い合わせ 	<div>ヘルプ ×</div> <div>マニュアルガイド</div> <div>動画マニュアル</div> <div>新着情報</div> <div>お問い合わせ</div>

撮影準備

360度カメラ起動／接続準備しよう！

THETA カメラご利用前の準備

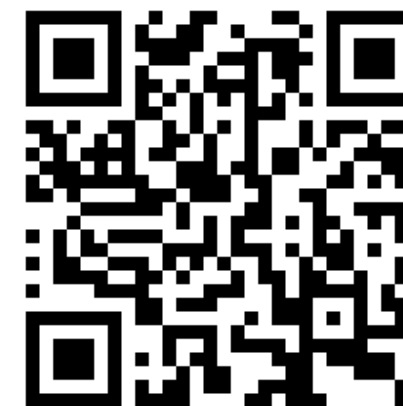
カメラご使用前に必ず最新アップデート状況をご確認ください！

カメラのファームウェアアップデートという形で最新アップデートが必要です。
各カメラシリーズに合わせた更新プログラムがRICOH社のWEBサイトからダウンロードが可能です。
手順に沿って、更新作業をお願いいたします。

カメラのセットアップ THETAシリーズ



[マニュアル動画はこちら！](#)



※最新アップデートされていない場合、Log Walkアプリと360度カメラの接続エラー原因となります！

THETA カメラご利用前の準備

更新プログラム更新後は、カメラを再起動を行ってください！

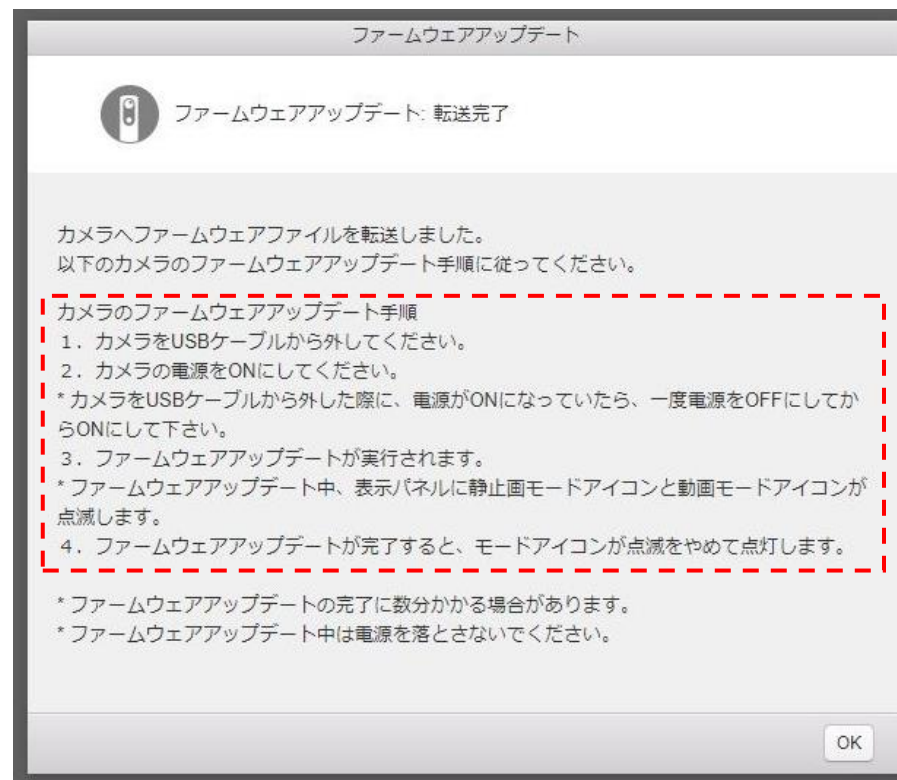
更新プログラムが転送完了後、360度カメラの電源をOFFにして再起動を行ってください。液晶画面が「カメラ」マークと「ビデオ」マークが交互に点滅しながら最新アップデートが始まり、アップデート完了後は点灯に変わります。

最新になったかどうかは、ファームバージョンをご確認ください。

カメラのセットアップ THETAシリーズ



転送完了後に、この画面が表示されます！



360度カメラを起動し、無線ボタンを押して接続準備をします！

カメラ正面の液晶画面にて、カメラの設定モードを確認ができます。
カメラ本体にある撮影ボタンは使用しないため、ご注意ください！

360度カメラ起動 THETA SC2



【THETA SC2シリーズ】

カメラ底面に
8桁の数字が記載されております！



使わない！
撮影ボタン

使う！
カメラモード
確認画面



使う！
電源ボタン

使う！
無線ボタン
(Wi-Fi・Bluetooth)

使わない！
モード設定
(静止画・動画・リセット)

使わない！
セルフタイマー

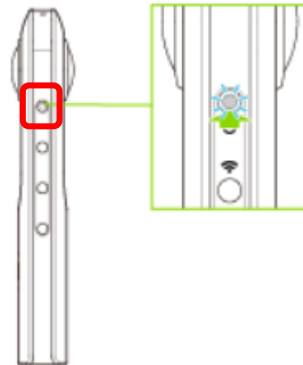
各種ボタンは360度カメラ側面に設置されています！

カメラの液晶画面の「Wifiマーク」表示によって接続状況が確認できます。
液晶画面が通常以外の表示が出ている場合は接続エラーが発生します。

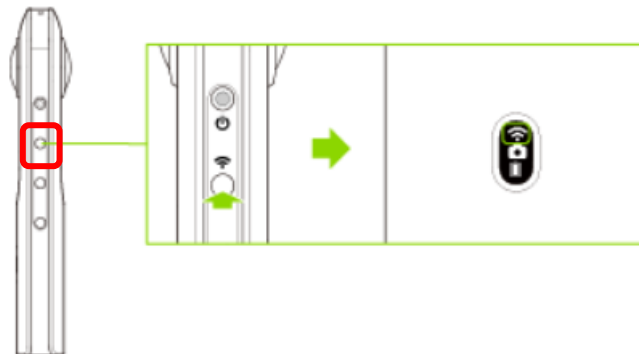
360度カメラ起動 THETA SC2



①360度カメラを電源入れる。

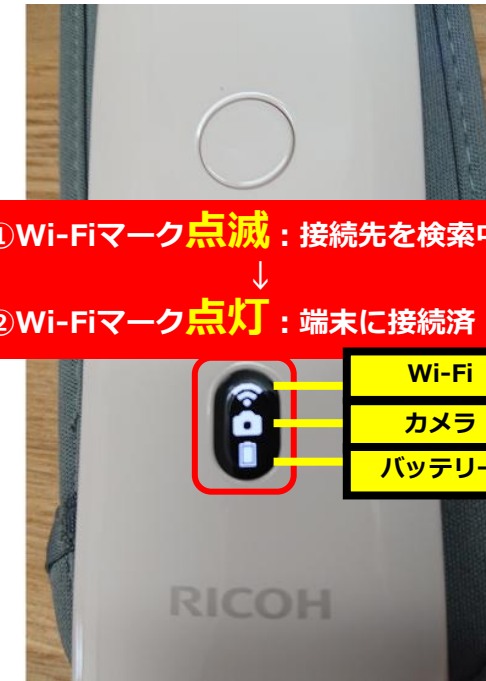


②360度カメラ「Wi-Fiボタン」を押す。
Wi-Fiマークが点滅していることを確認



⚠ 360度カメラの設定画面確認

(下図) 3つ表示マークのみ状態にしてください！
それ以外の表示の場合は、接続エラーが発生します。



【THETA SC2シリーズ】

⚠ カメラのNG設定（Bluetooth設定）

カメラの液晶画面に**Bluetooth設定が表示されている場合は、接続エラー**となります。
セルフタイマーボタンを長押しして、設定変更を行なってください。

カメラのNG設定 THETA SC2



⚠ カメラのNG設定（ビデオ撮影・セルフタイマー）

カメラの液晶画面にて下記の表示が出る場合も、接続エラーとなります。
対象となる側面のボタンを押して、設定変更をお願いいたします。

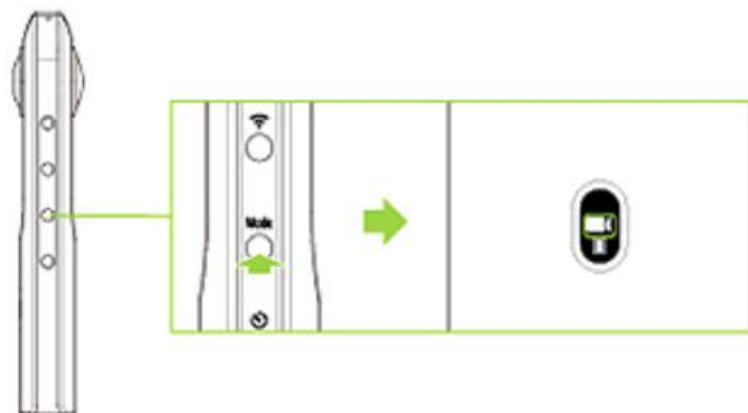
カメラのNG設定 THETA SC2



使わない！



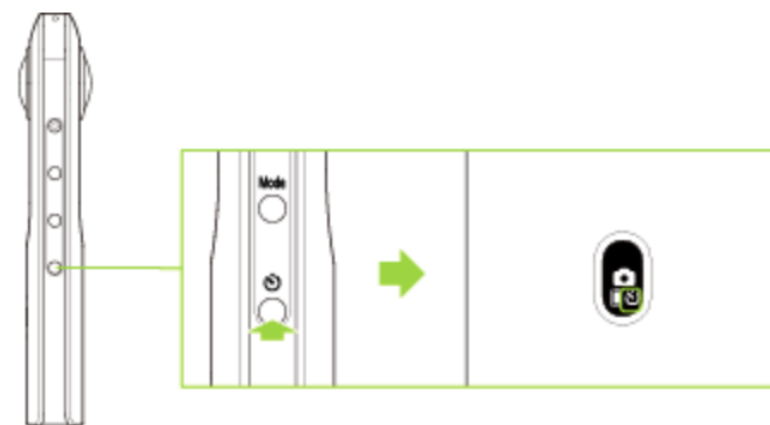
ビデオ撮影モード



使わない！



セルフタイマー



360度カメラを起動し、無線ボタンを押して接続準備をします！

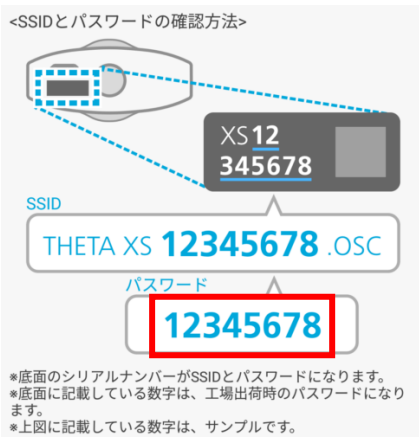
カメラ正面の液晶画面にて、カメラの設定モードを確認ができます。
カメラ本体にある撮影ボタンは使用しないため、ご注意ください！

360度カメラ起動 THETA X



【THETA Xシリーズ】

カメラ底面に
8桁の数字が記載されております！

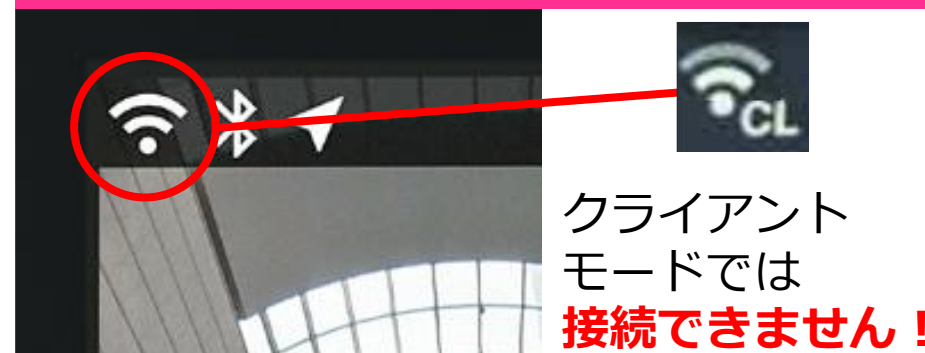


画面上部を下に向かってスライドし、

Wi-Fi () とBluetooth () が

赤枠のようにオンになっているか
どうか確認してください。オフの場合は、
オンにしてください。

注意！





撮影設定

自分に合った撮影モードを設定しよう！

撮影モードには2種類あり、任意でモード切り替えが可能です！

Type

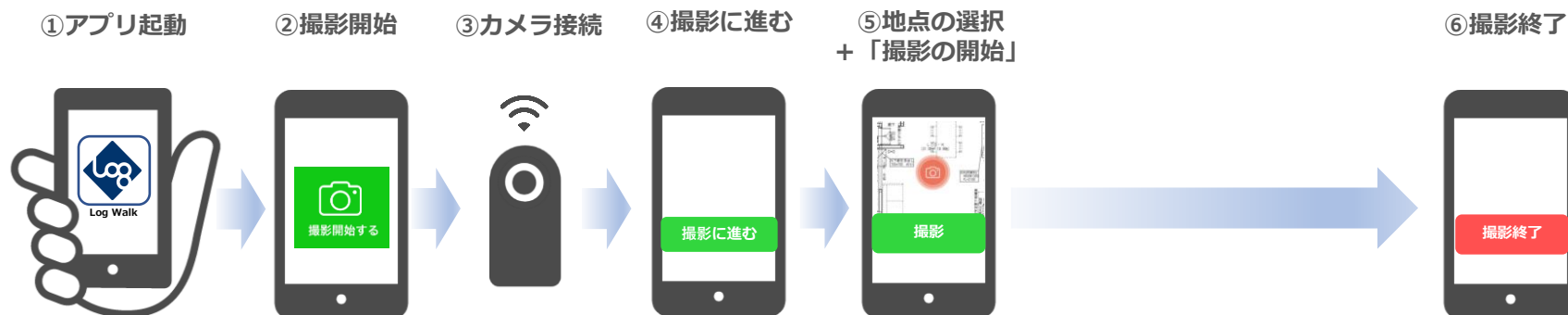
01 通常撮影モード

※初期設定は、こちらのモードになります！



Type

02 クイックモード



撮影モード

撮影モードはどっちを使ったらいい？

三脚を使う場合は通常撮影モード、簡単にパッと撮りたい場合はクイック撮影モードがオススメ！



クイック撮影モード ✨

通常撮影モード ✨

撮影実施

通常撮影モード

アプリ撮影開始しよう！

アプリ設定の「撮影設定」から撮影モードが確認できます！

初期設定では「通常撮影モード」になっております。
併せて「撮影テスト」のON/OFFもここから設定可能です。

撮影モード

通常撮影モード

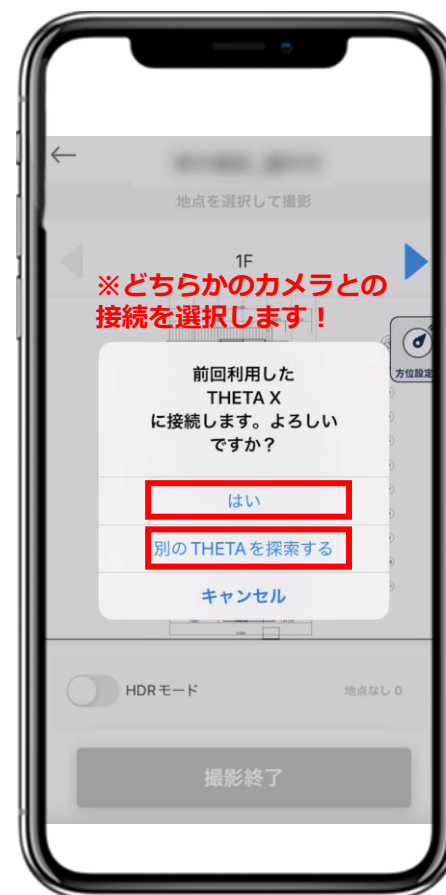
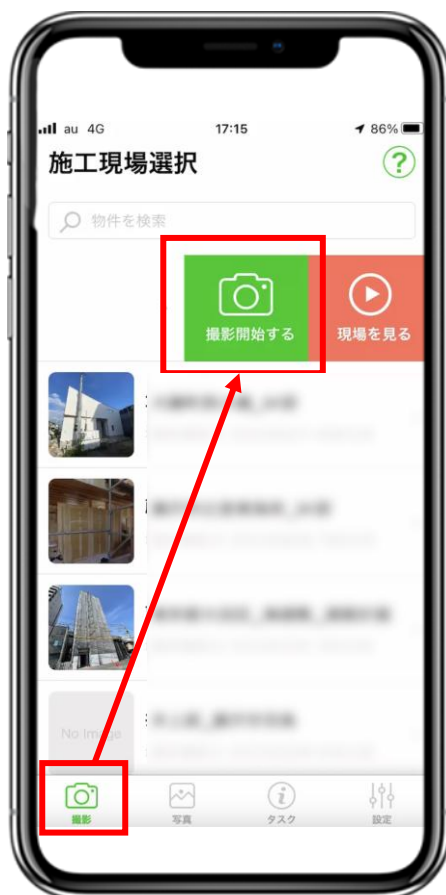


撮影する現場を選択し、360度カメラと接続をします。

現場一覧から対象となる現場をタッチし、「撮影開始する」ボタンを選択します。
近くにあるカメラを自動で検索しますので対象となるカメラを選択して接続します。

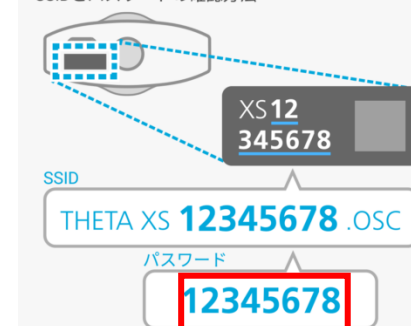
現場一覧から選択

通常撮影モード



カメラ底面にある
8桁の数字を使用します！

<SSIDとパスワードの確認方法>



*底面のシリアルナンバーがSSIDとパスワードになります。
*底面に記載している数字は、工場出荷時のパスワードになります。
*上図に記載している数字は、サンプルです。

※THETA Xシリーズ・THETA SC2シリーズ

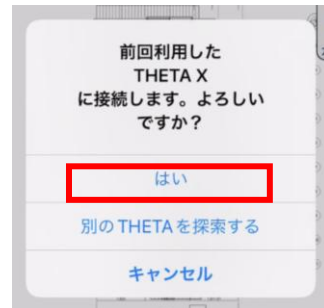
接続する360度カメラを選択し、撮影準備をします。

近くにあるカメラを自動検索し、アプリ側で**カメラの8桁数字**を認識します。
 前回繋げたカメラの場合はそのまま接続に進み、別のカメラの場合は表示された8桁の数字を確認して接続を行なってください。

360度カメラ接続

通常撮影モード

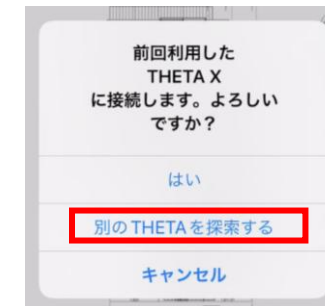
前回のカメラ接続



前回接続したカメラはすぐに接続が可能です。
 8桁数字を確認して、カメラ接続を行なってください。



別のカメラ接続



複数カメラがある場合は、8桁番号が複数表示されます。その中から、接続する**カメラの8桁数字**を選択してください。



360度カメラとの接続を確認し、撮影に進みます。

カメラと接続されると、接続完了のお知らせが表示されます。
その後、「**撮影に進む**」ボタンを選択して撮影スタートします。
撮影テストで試しに撮影も可能です。

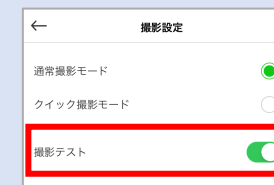
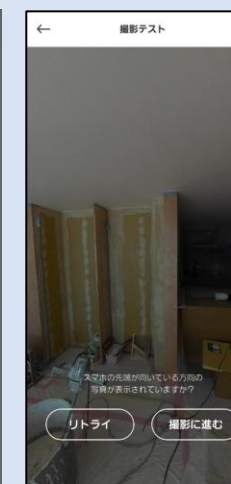
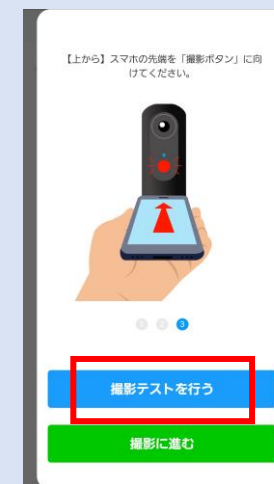
撮影に進む

通常撮影モード



撮影テスト

試しに撮影テストができます。
撮影されたデータは保存されませんのでご注意ください！



補足説明

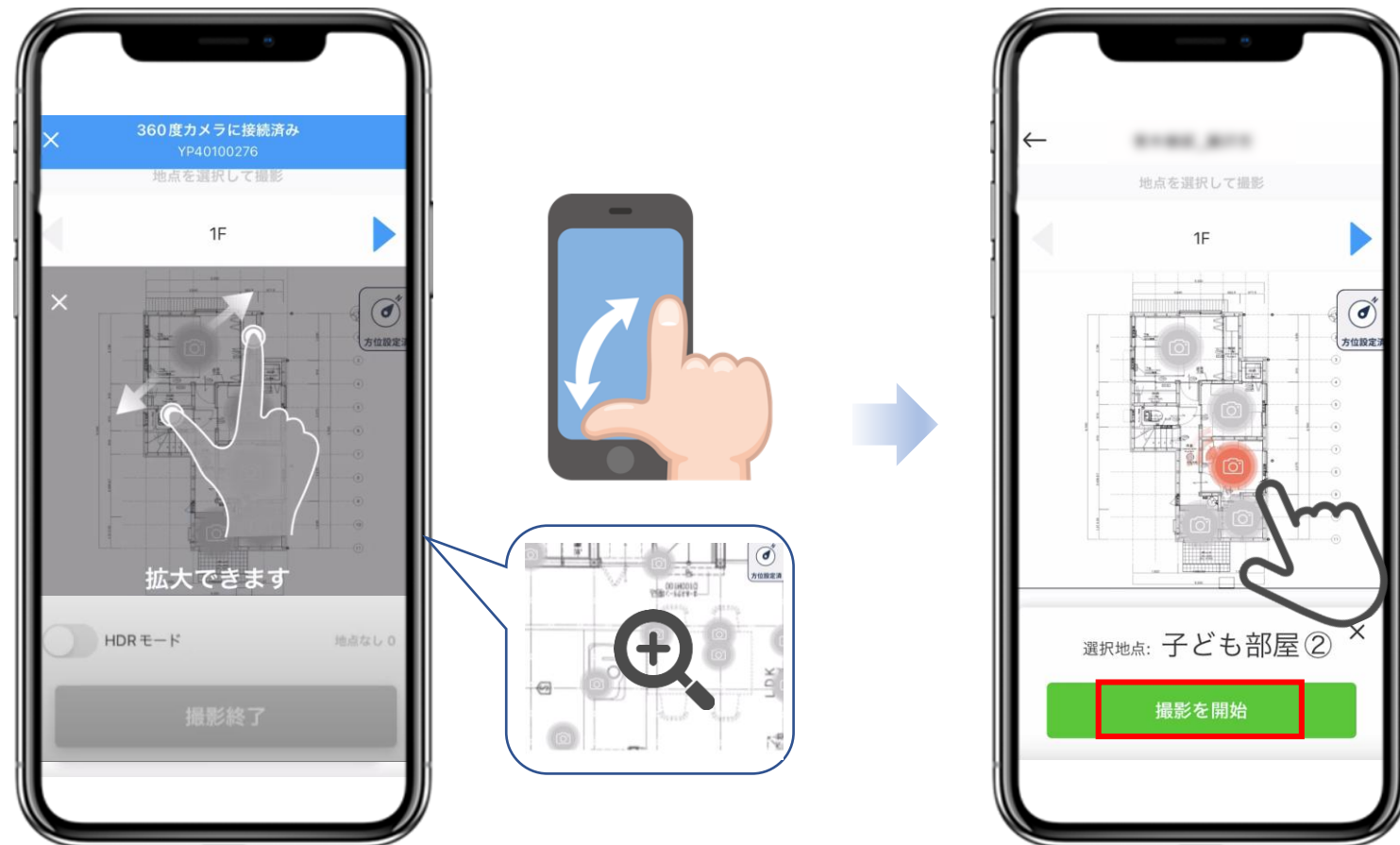
アプリの設定画面から
「撮影テスト」モード
ON / OFFにすることも
可能です。

図面表示された後に、対象となる撮影地点を選択します。

撮影スタートすると撮影図面が表示されます。
その後、撮影したい地点をタッチして撮影実施に進めていきます。
表示されている図面は拡大表示も可能です。

360度カメラ接続

通常撮影モード



スマホとカメラ向きを合わせて「方位決定」→「撮影」します。

画面と同じようにスマホとカメラを向き合わせて「方位決定」ボタンを押します。
その後に「撮影」ボタンを選択して撮影実施します。
データ閲覧の際に、ウォークスルーの向きが正しく表示されます。

360度カメラ接続

通常撮影モード



方位決定後は、スマホの向きはどこを向けても大丈夫です！

撮影データ転送は、10秒程度かかる場合もあります。
転送後はカメラ内部からデータは削除されます！

撮影地点を連続撮影し、最後に「撮影終了」ボタンを押します。

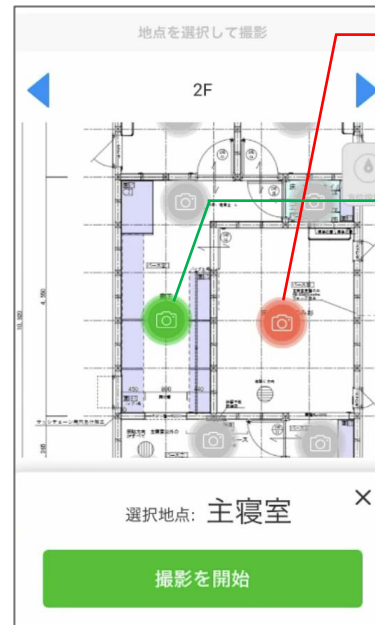
撮影完了すると、撮影されたデータがプレビューで確認できます。
そのまま続けて必要な地点を連続で撮影実施し、
全部の撮影が完了した段階で最後に「撮影終了」ボタンを押します。

360度カメラ接続

通常撮影モード



必要な箇所を連続撮影！



選択している地点

【赤：カメラマーク】
選択している地点が赤で表示されています。

撮影済の地点

【緑：カメラマーク】
撮影済みの地点は緑色で表示されています。
タッチすると撮影データが確認できます！



撮影実施

クイックモード

アプリ撮影を開始しよう！

アプリ設定の「撮影設定」から撮影モードが確認できます！

初期設定では「通常撮影モード」になっております。
併せて「撮影テスト」のON/OFFもここから設定可能です。

撮影モード

クイックモード

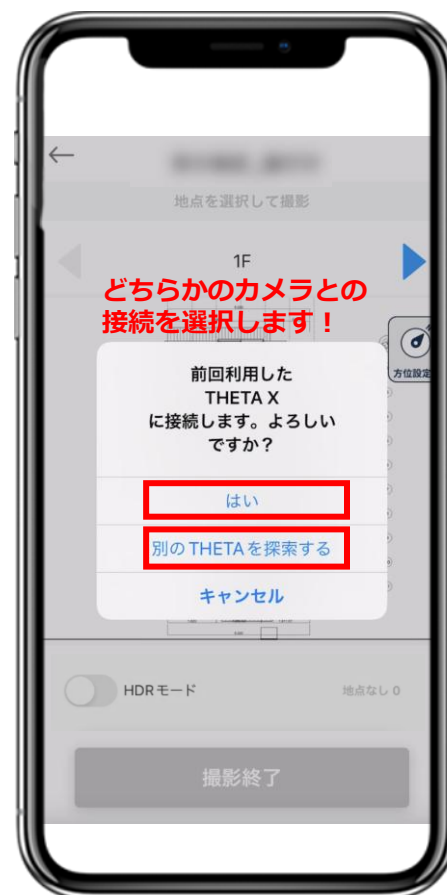
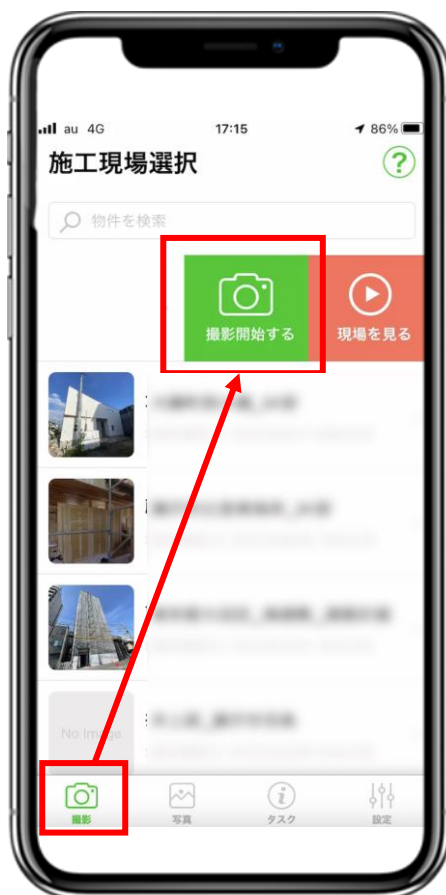


撮影する現場を選択し、360度カメラと接続をします。

現場一覧から対象となる現場をタッチし、「撮影開始する」ボタンを選択します。
近くにあるカメラを自動で検索しますので対象となるカメラを選択して接続します。

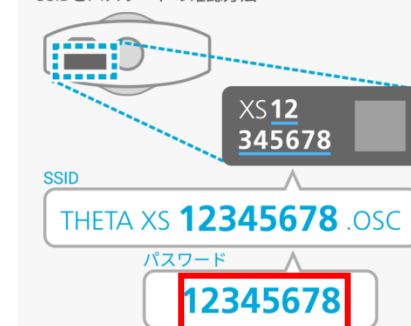
現場一覧から選択

クイックモード



カメラ底面にある
8桁の数字を使用します！

<SSIDとパスワードの確認方法>



*底面のシリアルナンバーがSSIDとパスワードになります。
*底面に記載している数字は、工場出荷時のパスワードになります。
*上図に記載している数字は、サンプルです。

※THETA Xシリーズ・THETA SC2シリーズ

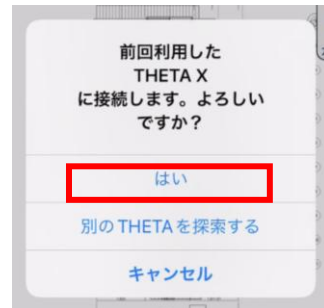
接続する360度カメラを選択し、撮影準備します。

近くにあるカメラを自動検索し、アプリ側で**カメラの8桁数字**を認識します。
 前回繋げたカメラの場合はそのまま接続に進み、別のカメラの場合は表示された8桁の数字を確認して接続を行なってください。

360度カメラ接続

クイックモード

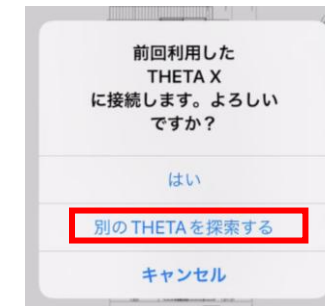
前回のカメラ接続



前回接続したカメラはすぐに接続が可能です。
 8桁数字を確認して、カメラ接続を行なってください。



別のカメラ接続



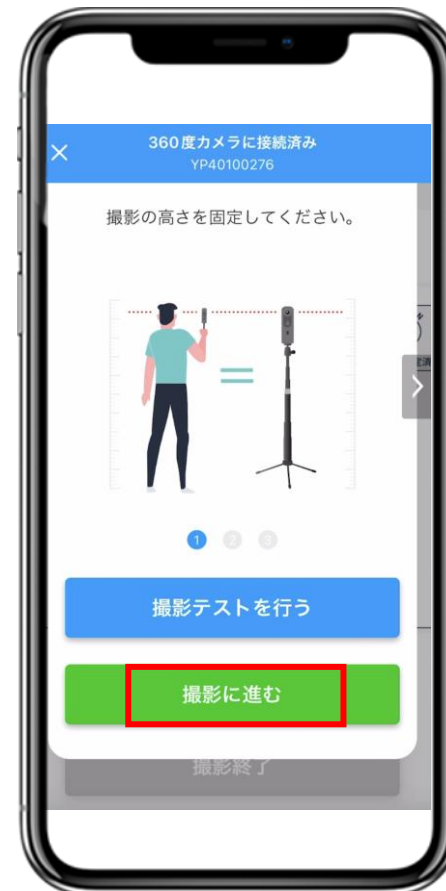
複数カメラがある場合は、8桁番号が複数表示されます。その中から、接続する**カメラの8桁数字**を選択してください。



360度カメラとの接続を確認し、撮影に進みます。

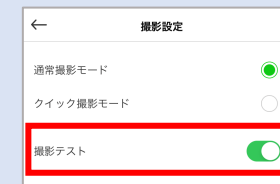
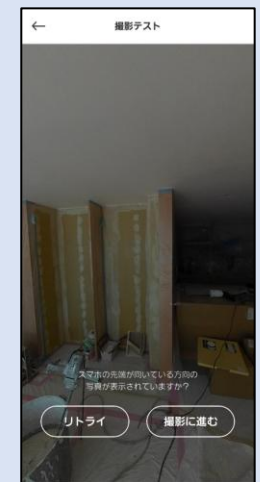
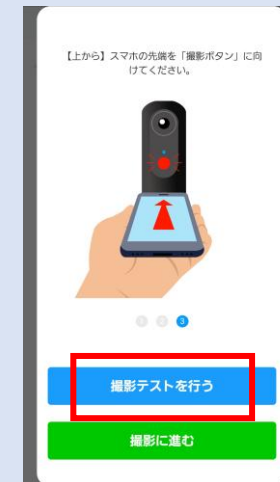
カメラと接続されると、接続完了のお知らせが表示されます。
その後、「**撮影に進む**」ボタンを選択して撮影スタートします。
撮影テストで試しに撮影も可能です。

撮影に進む クイックモード



撮影テスト

試しに撮影テストができます。
撮影されたデータは保存されませんのでご注意ください！



補足説明

アプリの設定画面から
「撮影テスト」モード
ON / OFFにすることも
可能です。

クイックモードではセルフで360度カメラ向きを合わせる



手持ちスタイル

クイックモードではセルフで360度カメラ向きを合わせる



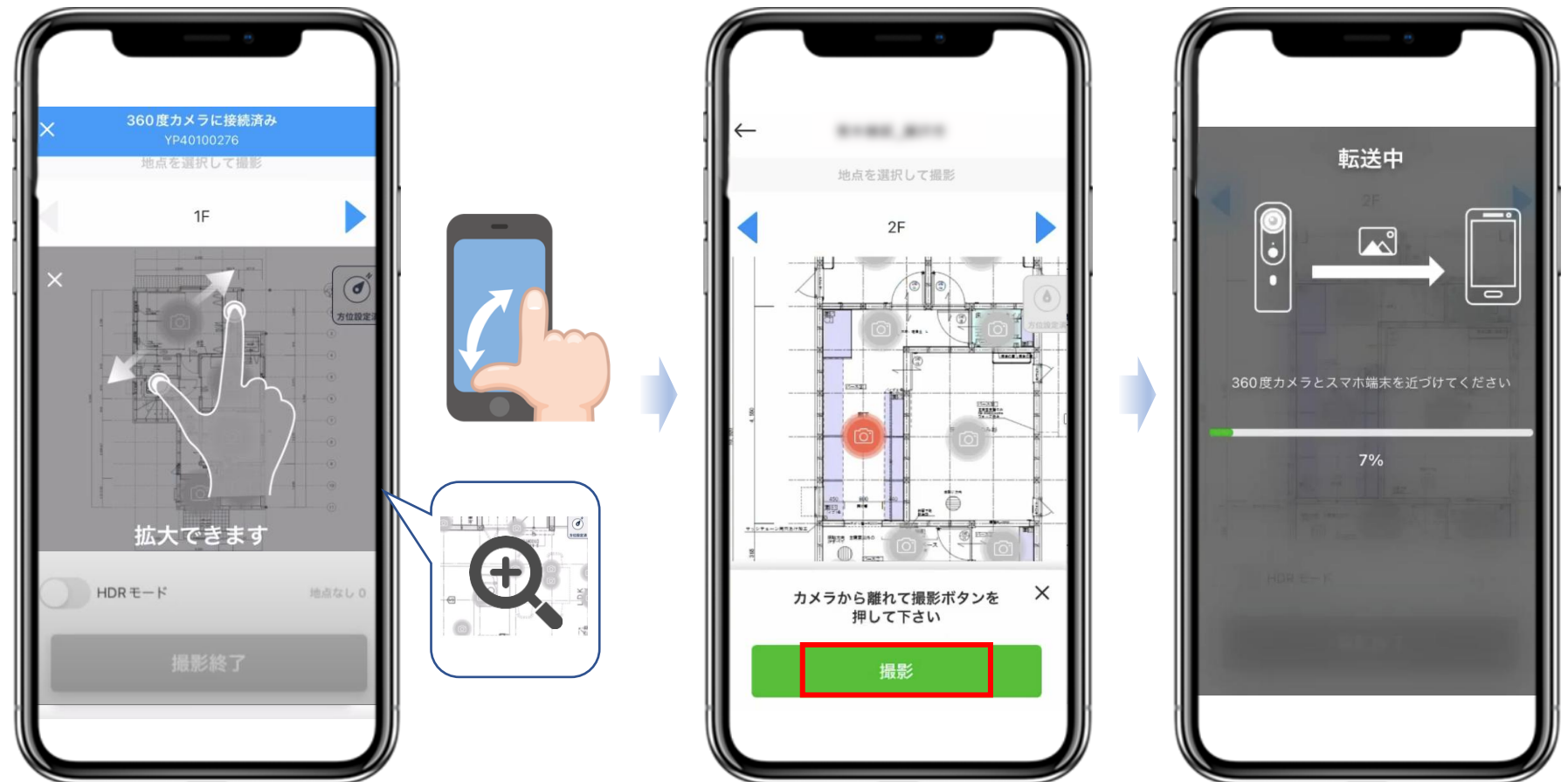
自撮り棒スタイル

図面表示された後に、対象となる撮影地点を選択します。

撮影スタートすると撮影図面が表示されます。
その後、撮影したい地点をタッチして撮影実施に進めていきます。
表示されている図面は拡大表示も可能です。

360度カメラ接続

クイックモード



撮影データ転送は、10秒程度かかる場合があります。転送後はカメラ内部からデータは削除されます！

撮影地点を連続撮影し、最後に「撮影終了」ボタンを押します。

撮影完了すると、撮影されたデータがプレビューで確認できます。
そのまま続けて必要な地点を連続で撮影実施し、全部の撮影が完了した段階で最後に「撮影終了」ボタンを押します。

360度カメラ接続

クイックモード





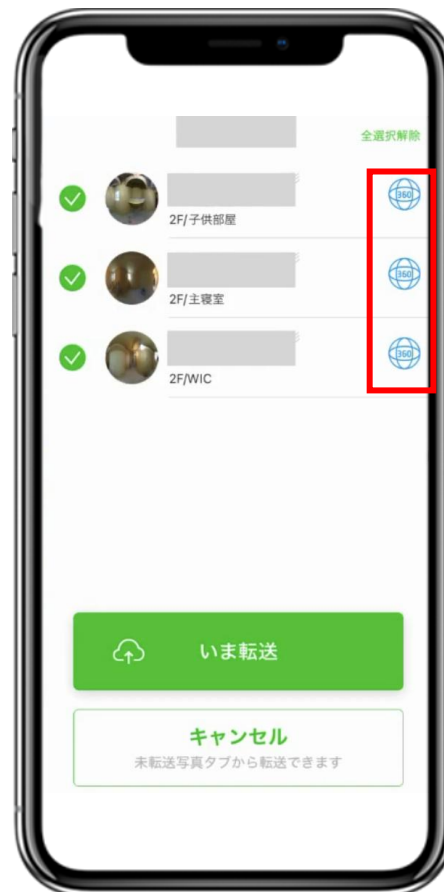
撮影データ共有

クラウド転送しよう！

撮影データはクラウド送信する前に、確認することができます。

撮影データは「360度」ボタンからクリックすると確認ができます。
クラウド転送する前であれば、不要なデータは削除もできます。

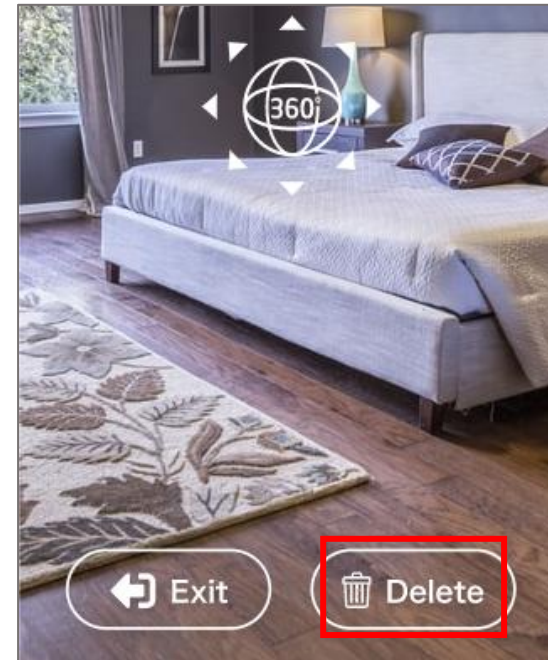
撮影データ確認



ご注意ください！

クラウド転送後は削除できません！

- クラウド転送前：データ削除 可能
- クラウド転送後：データ削除 不可



撮影データをクラウドに送信します。

いま転送 : スマホ端末のデータ通信を使って、すぐにデータ送信されます。

キャンセル : スマホアプリに一時保存されます。

後から「写真」リストよりWifi環境などを使ってデータ送信が可能です。

撮影データ送信



※撮影データ容量は、**1枚あたり約4MB（メガ）**となります。途中でデータ送信が中断された場合でも、再開可能です。

＼明るく、くっきり見える／

RICOHとの共同Project。世界の最新技術を搭載！！

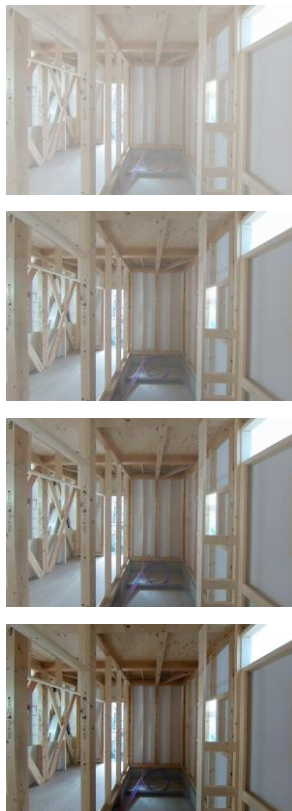
HDRモードの撮影で、変わる。



そもそも、HDRモードって何？

高速で4枚の写真を撮影して、合成する撮影技術。

明るい・暗い部分をバランスよくキャッチし、鮮明な画像を生み出します！



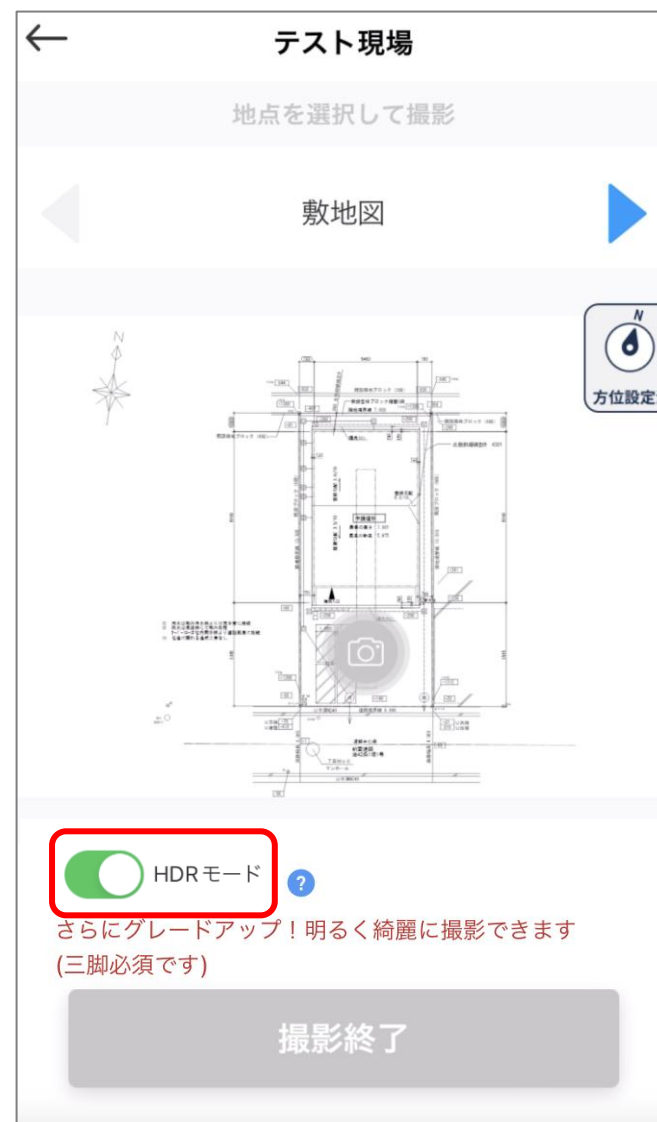
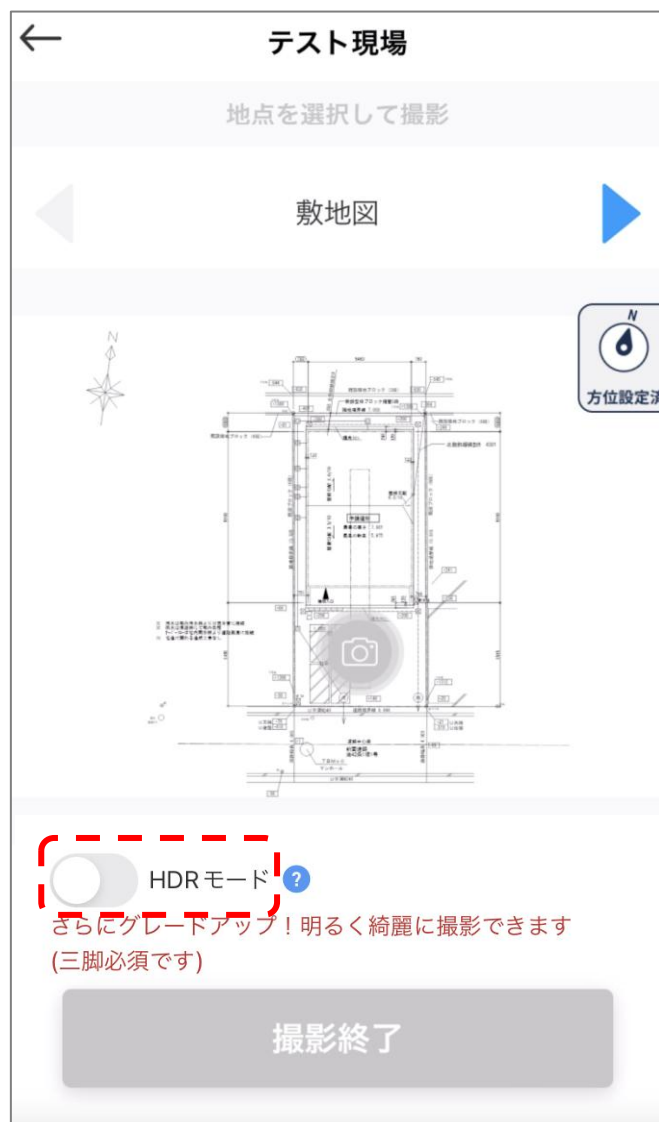
明暗差のある場所でもクッキリ綺麗に
暗い場所でも明るく撮影

HDRモードで、こんなにも変わる。

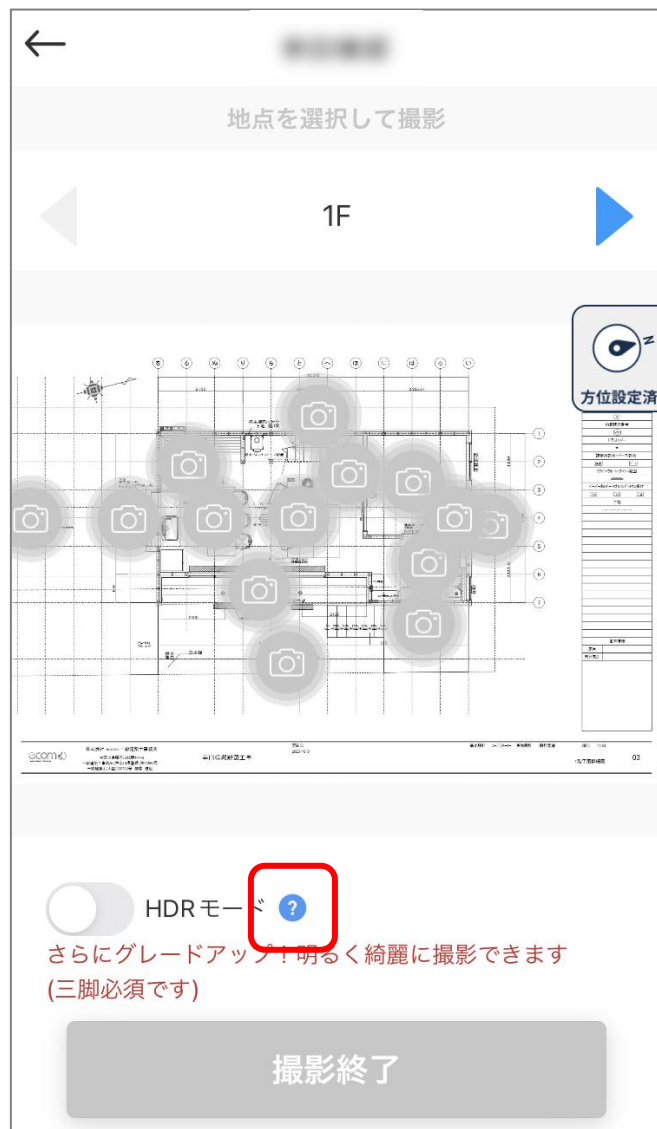
同じ時間帯・同じ環境で撮影したのにも関わらず、違いは一目瞭然！



使うときは、**スイッチオン**するだけ！



「？」マークからHDRモードの解説画面が確認できます！



HDRモードは、推奨カメラシリーズの全てに対応しております！



THETA Z1 / THETA Z1 51GB

フラッグシップモデル



THETA X

操作性の高いアドバンスドモデル



THETA SC2

4色から選べるスタンダードモデル



THETA V

THETA Xシリーズの
旧モデル【THETA V】 も対応しております。

ちょこっとPoint ✨

HDRモードのスイッチをオンにすると撮影シャッター音が変わります！

クシュン♪



ピロンピロリン♪



「データ容量は大きくなるの?」「通信量の負担は大丈夫?」と多くのご質問をいただきます。

データ容量は変わらないので
ご安心ください!





撮影する際の注意点

複数写真を合成するため、三脚などを使用して固定した状態での撮影実施をお願いいたします！



手持ちスタイル



自撮り棒スタイル



三脚スタイル



撮影する際の注意点

もし固定されていない状態で撮影されると、撮影写真がブレてしまいます！



手持ちスタイル



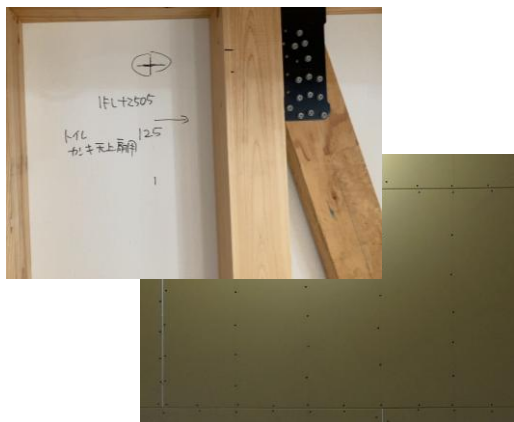
自撮り棒スタイル



どんな時に使うと効果的？

現場施工チェック活用

しっかりと見える、確認できる安心感



- 施工品質チェックで見える範囲が広がる
- 墨出しの文字もくっきり、確認しやすい
- 撮影が遅い時間帯でもしっかり記録できる

販促ツール活用

お客様の心を掴む、魅力ある現場管理へ



- 竣工写真をHPでの実例紹介へ活用
- 施主さまの現場報告として綺麗な現場写真
- 施工事例のプレゼン資料としての活用